

朝日新聞 2012(平成24)年8月9日

ぶらりミュージアム「最高傑作 70年ぶり限定公開 岡田三郎助『裸婦、一』」



県立美術館

ついに姿を現した、巨匠の「まぼろしの名画」——。そう聞いただけで、何だかワクワクしませんか？

現在、佐賀出身の近代洋画の大家岡田三郎助の「まぼろし」にして「最高傑作」の「裸婦」を特別公開しています。

「裸婦」は1940年の「岡田三郎助遺作展」に出品されて以降、一般に

最高傑作 70年ぶり限定公開

おかださぶろうすけ 岡田三郎助の「裸婦」

公開されていなかったのですが、実に約70年ぶりの公開が実現しました。

その絢爛たる色彩のハーモニーは、きっとあなたの心に鮮烈な印象を残すことでしょう。また「裸婦」とともに県立美術館所蔵の岡田作品も合わせて展示、計53点をご覧ください。

さらに本展覧会は、県立美術館の初の試みが満載です。毎週末の学芸員によるギャラリートークをはじめ、会場には会期中「展示解説員」が常駐し、岡田作品の魅力をいつでもご説明しています。さらに展示作品（一部を除く）は自由に写真撮影ができます。

「裸婦」の公開は佐賀県のみ、ひと夏だけの期間限定です。至高の美と出会う夏。この機会をどうぞお見逃しなく。

(県立美術館学芸員 野中耕介)



23 佐賀市城内1の15の
・ 3947。電話0952・24の
「博物館前」下車、徒歩
歩1分。開館は午前9
時半〜午後6時。休館
日は月曜。

1935年／油彩画／縦99.8cm×横65.5cm／個人蔵／企画展「岡田三郎助—まぼろしの名画『裸婦、一』特別公開」は9月2日まで。観覧無料。